公演のお知らせ

チケット好評発売中

撮影：橘蓮二

とき／11月16日（日）
開場13：30　開演14：00
ところ／韮山時代劇場大ホール
チケット／【全席指定】S席（1階）2,000円
A席（2階）1,500円
※未就学児童は入場できません

問 市役所文化振興課
☎ 055-948-1428

チケット販売所／
◇韮山時代劇場　☎ 055-949-8600
◇アクシスかつらぎ　☎ 055-948-0225
◇ローソンチケット（Lコード　41432）
◇チケットぴあ（Pコード　438-469）
（セブン-イレブン、サークルKサンクス）

文化財通信

その113

北条時政は当国の豪傑なり

問 市役所文化振興課
☎ 055-948-1428

伊豆の国市出身の、有名な歴史上の人物といえば、何人も名前が挙がると思いますが、今回はそのひとり、北条時政を紹介しましょう。鎌倉幕府の創立者である源頼朝の妻は北条政子ですが、北条時政はその父です。つまり、時政は、征夷大将軍源頼朝の義理の父になるわけです。

頼朝は都の戦乱で平家に敗れ、伊豆で流人として暮らすようになりました。その監視役として、政子と結婚してからは義父として、時政は20年間にわたり頼朝の生活を支えてきました。鎌倉時代の歴史書『吾妻鏡』は、時政について、「当国（伊豆国）の豪傑なり」と書き記しています。

治承4年（1180）の頼朝の旗揚げ時には一族で支援し、鎌倉幕府成立の中心的な役割を担いました。また、有名な「守護・地頭の設置」にあたっては、時政が京都の後白河法皇や公家との交渉役を任され、みごと成功させました。政治家としても有能な人だったのでしょう。頼朝の死後は、執権として二代・三代将軍を支え、その後の北条氏繁栄の礎を築きました。

また、氏寺（菩提寺）として、市内寺家に願成就院を建立し、仏師運慶に依頼して、阿弥陀三尊像・不動三尊像・毘沙門天像を造立しました。この貴重な仏像群が昨年、国宝に指定されたことは記憶に新しいところです。

建保3年（1215）、時政は市内の北条氏館で没しました。来年1月には、ちょうど没後八百年を迎えます。

節目にあたり、願成就院では、今年11月9日（日）に八百年忌の法要を行います。また、法要の後には、神奈川県立歴史博物館学芸員・永井晋氏の講演会も行われる予定です。

秋深まる11月、由緒あるお寺を訪れて、歴史にふれてみてはいかがでしょう。

北条時政像

安全・安心は家庭から

交通安全標語コンクール優秀作品

とび出すな　一度止まれ　ちゃんと見て
杉山　星海（大仁小）

気持ち良い　明るい心で　ゆずり合い
稲葉　拓真（長岡南小）

手を挙げて　周りを確認　事故防止
伊東　采那（韮山小）

問 市役所地域づくり推進課　☎ 055-948-1412

大仁警察署からのお知らせ

あなたも街の捜査官

～指名手配被疑者の検挙にご協力を！～

現在、全国の警察から指名手配されている被疑者は約800人に上っています。指名手配被疑者によく似た人を見かけた、人目を避けた生活をしているといった情報など、どんなわずかなことでも結構です。迷わず警察に通報してください。

怪しいなと思ったら…　問 大仁警察署
☎ 0558-76-0110

図書館だより

今月のおすすめ　～SF…ある未来の物語～

SF小説は、未来世界の話から、宇宙を舞台にしたもの、歴史小説のようでSF的な設定があるものとさまざまです。今回はその一部を紹介します。

『海を見る人』
小林泰三（著）／早川書房

浜の1年はこちらの100年一場所によって時間の進行が異なる世界での、哀しくも奇妙な恋。表題作ほか全7篇。【韮山】

『第六ポンプ』
パオロ・バチガルピ（著）／早川書房

ニューヨークの下水ポンプ施設職員の目から見た、近未来社会の姿を描いた表題作ほか、SF小説の各賞を受賞した著者の短篇集。【中央】

■貸出期間の延長

貸出期間の15日間で本を読み切れなかった場合、1度だけ貸出期間を延長することができます。ただし、延長したい本に予約がついている場合は、延長できません。延長手続きは、カウンターや電話で、返却予定日の3日前から受け付けます。

図書館カレンダー
モバイル版QRコード

『霧に橋を架ける』 キジ・ジョンスン（著）／東京創元社【中央】
…月が二つある世界で、橋建設に挑む人々を描くヒューゴー賞受賞作。
『SF JACK（エスエフジャック）』 日本SF作家クラブ（編）／角川書店【韮山】
…宮部みゆき、今野敏など12人の作家が書き下ろしたSF短篇集。
『マルドゥック・スクランブル』 冲方丁（著）／早川書房【中央】
…死の淵を彷徨った少女が、ネズミ型万能兵器を相棒に戦う。（改訂新版）

図書館ホームページ http://www.izunokuni.library-town.com/　問 中央図書館　☎ 0558-76-5566（月曜休館）